



幸手市障害者自立支援施設だより

No.1

心身障害者デイケア施設から、障害者自立支援法に基づく障害福祉サービス（生活介護・就労継続支援B型）へ移行して、半年が経ちました。

さくらの里(千塚)、なのはなの里(東3)の2施設は、多機能型の一つの施設として、それぞれの特性を活かし合いながら、利用者により良いサービスを提供していきたいと思います。

今回は、施設での利用者の活動の様子などをお知らせします。



さくらの里

さくらの里では、就労継続支援B型を提供しています。現在、16名の利用者が日中活動を行っています。

所外活動



利用者は、主に内職作業などの請負や自主製品作りに取り組んでいます。

また、映画や工場見学、収穫祭などの季節に応じた活動も楽しんでいます。

自主製品は、キーホルダー・財布・バッグなどのさまざまな革製品を作成しています。幸手市健康福祉まつりにて販売しますので、ぜひ見に来てください。

自主製品



革製品各種300円～



なのはなの里

なのはなの里では、生活介護・就労継続支援B型を提供しています。現在、生活介護10名、就労継続支援B型6名の利用者が日中活動を行っています。

ウクレレ



生活介護の利用者は、体操・マッサージ等で体を動かす他、読み聞かせ、製作・音楽活動等の余暇活動を中心に行い、就労継続支援B型の利用者は、内職作業などの請負や刺し子ふきんなどの自主製品作りに取り組んでいます。

また、ウクレレや季節に応じた行事などは全員一緒に楽しんでいます。

利用者と一緒に作業や余暇活動を楽しんでくださるボランティアの方を募集しています。

ぜひ、施設までお問い合わせください。(☎40-5106)

壁面制作

